



活性化貢献賞を受賞した団体と個人の皆さん

第10回宝の都(くに)・活性化貢献賞

| 受賞団体・個人 | 活動概要 |
|----------------------|--|
| 公益社団法人 大崎法人会 | 10年以上にわたり、身体、知的、精神障害者などの社会参加、バリアフリーの実現を目指し、地域住民との交流の輪を広げるイベント「大崎福祉まつり」を開催。 |
| 特定非営利活動法人 エコパル化女沼 | 外来魚の駆除、環境調査などの保全と里地里山の自然探検を通じた広報、教育、参加、普及啓発活動を実施。 |
| 下伊場野水辺の楽校 運営協議会 | 下伊場野水辺の楽校親水公園を活動拠点とし、除草作業や清掃活動などにより、公園および鳴瀬川河川敷の維持管理・河川愛護を実施。 |
| 池月地域づくり 委員会 | 地域住民の暮らしをめぐる課題解決に向けた事業活動に取り組む。話し合いを基軸に住民の主体的かつ持続可能な地域づくりを実践。 |
| イガグリ千葉 | 大崎市応援歌「My Dear 大崎」の制作に携わり、市や応援歌に関する情報を発信。 |



▲戦後の日本は一貫した専守防衛。これからの安全保障は、多国間で一致協力することが重要であると話しされた小野寺五典氏



▲イガグリ千葉さんが、自身が作詞した大崎市応援歌を披露



▲大崎市の未来に向け、夢や希望を発表してくれた川渡小学校と沼部小学校の6年生の皆さん(写真:左から伊藤市長、沼部小学校の石川千夏さん、櫻井亮介さん、川渡小学校の藤島香緒里さん、伊藤未来さん、中村有南さん、パタ崎さん)



▲大崎市の地酒で乾杯

輝かしい 新年の幕開け

第10回宝の都(くに)・活性化貢献賞贈呈式

新春講演会

新年祝賀会

1月4日、大崎市の年明け恒例の行事となった、宝の都(くに)活性化貢献賞贈呈式、新春講演会、新年祝賀会が開催されました。

第10回となった宝の都(くに)活性化貢献賞には4団体、1個人が選出され、伊藤市長から功績を顕彰するトロフィーが贈られました。

また、昨年11月に行われた「おさき子どもサミット」に参加した川渡小学校

と沼部小学校の児童の皆さんから、地元産の木材を利用した、木のぬくもりのあふる自然を生かした校舎の建設や、市を多くの人にPRするため「大崎マスター検定」の創設など、大崎市へのまちづくりの提言を発表してもらいました。

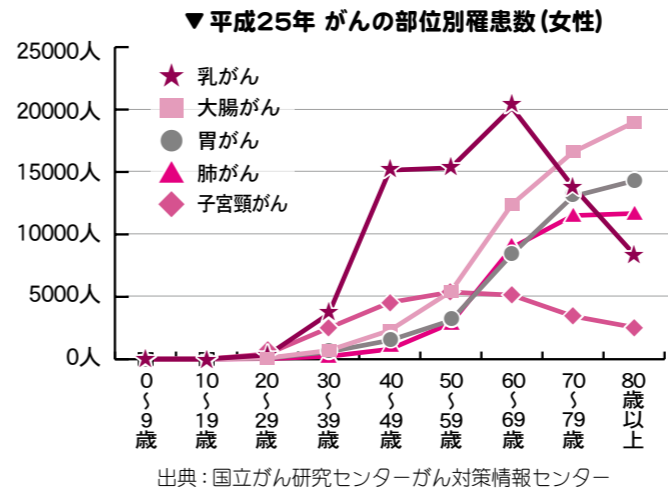
新春講演会では、防衛大臣衆議院議員の小野寺五典氏による「日本の防衛と安全保障」と題した講話をいただきました。

新年祝賀会には、約550人もの皆さんが出席しました。オープニングでは、イガグリ千葉さんによる大崎市応援歌「My Dear 大崎」が披露されました。

また、小野寺防衛大臣、村井嘉浩宮城県知事をはじめ、各界代表やおおさき宝大使などの来賓、多数の出席者が輝かしい新年の幕開けに、大崎市の飛躍を大いに語り合いました。

正しい知識で「正しく恐がるう」

乳がんは女性がかかるがんの中で一番多いがんです。正しい知識をもって、早期発見・早期治療を心掛けましょう。☎健康推進課成人保健担当 ☎23-5311
「正しく恐がるう」のキャッチコピーは、平成29年度ピンクリボンコピー部門グランプリ作品です。



乳がんは、初期の段階で見つけると治る可能性の高い病気です。早期発見し、適切な治療を受けると90%以上は治ります。一方で、進行するとリンパ節や骨、肺、肝臓などの臓器に移転し、命をおびやかすことにもなります。平成27年度の大崎市乳がん検診において、乳がんは17人発見されました。

定期健診や、異常を感じたら専門の医療機関を受診することが大切です。

乳がんの現状

日本人女性は、生涯で約11人に1人が乳がんにかかる危険性があります。年代別にみると、40~50歳代から発症や死亡が急激に増加します。また、家族や将来のパートナーがかかるかもしれないという点では男性にとっても心配な病気です。

自己検診が早期発見のカギ

他のがんに比べると、乳がんは身体の表面に近いところ

にできます。そのため、自分で気づきやすいのが特徴です。症状は、乳房のしこりやひきつれ、乳頭からの分泌液など、触ったり目で見て分かるものが中心です。月に1回、自分で乳房の状態をチェックする自己検診が大切です。

※月経前後は乳房が張るため月経1週間後頃に行い、閉経後の人は日付を決めて行いましょう。

早期発見・早期治療を

乳がんは、初期の段階で見つけると治る可能性の高い病気です。早期発見し、適切な治療を受けると90%以上は治ります。一方で、進行するとリンパ節や骨、肺、肝臓などの臓器に移転し、命をおびやかすことにもなります。平成27年度の大崎市乳がん検診において、乳がんは17人発見されました。

自己検診の方法

- ①両腕を下げた状態、上げた状態で正面、側面、斜めから乳房を見て観察します。
- ②くぼみやひきつれがないか、乳頭部のへこみや湿疹、ただれがないかを調べましょう。
- ③あおむけに寝て調べる方の腕を上げます。
- ④反対側の手の指を3本そろえ、指の腹で触って乳房全体をくまなく、念入りに調べます。わきの下なども忘れずに。
- ⑤左右両方行ったら、血液のような分泌液が出ないかどうか乳頭も調べましょう。

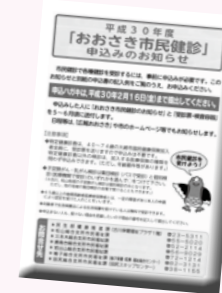


乳がんの個別健診を行っています！

日時 2月1日(木)~9日(金)
場所 市内の指定医療機関(詳しくは健康推進課までお問い合わせください)
対象 40歳以上で偶数年齢(平成30年3月31日時点)
その他 検査はマンモグラフィのみ、超音波検査はありません

平成30年度「おおさき市民健診」の申し込みが始まります

平成30年度「おおさき市民健診」の申込書を世帯ごとに2月中旬まで郵送します。がん検診やそれ以外の各種検診は加入保険にかかわらず受診できます。希望する人は、申し込みをしてください。



「特定健康診査」は、大崎市国民健康保険に加入する40歳から74歳までの人に、市から受診票を郵送します。

申込期限日以降も随時受け付けしますが、受診票の送付時期が遅れ検診日に間に合わないこともありますので、早めに提出をしてください。また、受診しない理由の把握に努めますので、受診しない場合も必ず提出してください。